

EDITORS' CHOICE

フォーマルからインフォーマルまで
英会話でいねい表現使い分けでいくしょなりい

TPOに合わせて、 ていねい表現を上手に使いこなそう！

本書の特長

場面別 自己紹介をする、同意・反対する、あいまいな返事をする、電話をかける、相手に確認するなど、コミュニケーションで欠かせない50の場面を収録。

チャート 各場面の頻出パターンを5段階のていねい度に分けてわかりやすく表示。

例文とダイアログ 実用的な例文とダイアログを紹介。

解説 言い換え表現、使用上の注意点、社会・文化的な背景を詳しく解説。

著者：アンドルー・ベネット 訳者：小宮 徹

判型：四六判

定価：1,980円（本体価格：1,800円）

ISBN：978-4-87615-274-2

発売日：2013年11月8日

★アンドルー・ベネット先生の弊社刊行書籍★

『英会話ネイティブ表現でいくしょなりい』

会話・テレビ・映画などでよく使われる生きた口語表現を紹介。微妙なニュアンスの違いを解説、例文、補足情報でわかりやすく解説。

語研ホームページ：<https://www.goken-net.co.jp>

*パソコン、スマートフォン、タブレットなどで試し読みにご利用ください。

フォーマルからインフォーマルまで

英会話

ていねい表現使い分け
でいくしょなりい

Situational English for Every Level of Formality

[英→和]

アンドルー・ベネット

Andrew E. Bennett

小宮 徹 訳

Toru Komiya

日常会話やビジネス、社交の場で
欠かせない表現をていねい度で使い分ける

はじめに

私たちが毎日の生活で行うコミュニケーションの多くは、それぞれが独自の機能^{ファンクション}を果たしています。その機能には、人にあいさつをしたり、手助けを求めたり、感謝をしたり、謝ったり、同意や反対をしたりするなど、さまざまなものがあります。そのとき、特定の表現パターンが使われることがよくあります。したがって、そうした表現をいつでも使えるようにしっかり身につけることが、英語上達のための効果的な方法の一つだといえるでしょう。

ただし、その際に、「言葉のていねいさ」の違いを意識することが大切です。なぜなら会話の場面によって使うのが適切な語句や言い回し、構文も異なるからです。本書は、その効果的な使い分けを身につけるために役立つ、ハンディで使いやすい、実用的な表現集です。

本書では、日々のコミュニケーションで多用される 50 種類の機能を場面ごとに取り上げています。いずれも、わかりやすく構成した短いユニットにまとめているので、どの順番からでも読み始めることができます。最初から最後まで通して読んでも、必要に応じて自分の知りたい機能を参照するために拾い読みしてもよいでしょう。

ユニット構成

それぞれのユニットはチャートとパターン学習の 2 つのパートから構成されています。

チャート

最初のページには、ある場面で使われる 10 項目の表現パターンが「言葉のていねいさ」の度合いの順にリスト形式で掲載されています。上にあるものほど「フォーマル＝改まった」表現で、下にいくほど「インフォーマル＝くだけた」表現となります。

パターン学習

2 ページ目以降では、チャートで取り上げた 10 項目の表現パターンの中から使用頻度の高い 5 つについて、詳しく学んでいきます。まず、それぞれ

のパターンには、3つの異なる文脈での使用例を示してあります。その次に、例文の解説を掲載しています。解説の中では、表現のバリエーションや使用上の注意、社会・文化的な背景などが説明されています。そのあとに、学習する表現パターンを含む会話文とその解説、そしてパターン学習全体の語彙情報が続きます。また、「関連表現」には、取り上げられている機能に関連する単語やイディオムなどがまとめられています。

全体構成

本書は、「自己紹介をする」(ユニット1)「人を紹介する」(ユニット2)のように、人との出会いの場面で使う表現から始まります。次に、「近況を尋ねる」(ユニット3)「人の消息を尋ねる」(ユニット4)が続きます。このあとのユニットも、その多くが関連する機能ごとにグループ化されています。例えば、「手助けを申し出る」(ユニット5)の次は「人に依頼をする」(ユニット6)、「人に意見を求める」(ユニット27)の次は「意見を表明する」(ユニット28)などとなっています。

本書では、「人に言いにくいこと」の表現も怠りなく取り入れています。そのような表現も、毎日の生活でしばしば使う必要に迫られるからです。特に、英語のネイティブスピーカーは、日本人よりも強く自己主張をし、「否定的な」意見でもはっきりと口にします。「異議を唱える」(ユニット15)「『いいえ』と断る」(ユニット20)「悪いニュースを伝える」(ユニット30)などがその例です。なお、「あいまいな返事をする」(ユニット33)や「謝罪する」(ユニット48)など、日本人が比較的良好に使う表現もいくつか取り入れてあります。

本書の出版を実現していただいた制作チームの方々には、私の深い感謝を捧げたいと思います。株式会社語研の田尻まど香氏には綿密な編集を、そして翻訳者の小宮徹氏には卓越した和訳をしていただきました。本書のユニット7「人に感謝を伝える」の表現を使うならば、次の言葉をお贈りしたいと思います。

I sincerely appreciate their outstanding efforts.

読者のみなさんには、本書を手にとっていただいたことに感謝いたします。この本があなたの英語力を高める一助となるとともに、いかなる場面でも自信をもってその場にふさわしい表現を使えるようになることを願っております。

アンドルー・ベネット
(Andrew E. Bennett)

日本語を自分で一生懸命に勉強し、文法的にほぼ完璧な日本語を話す外国の方が数多くいます。それでも、その中にはどのようなときでも改まった話し方をする人(例:~でございます)、改まった場でもくだけた話し方をしてしまう人(例:~だよ)、あるいはその両方をまぜて使ってしまう人(例:おうかがいするよ)をときどき見かけます。これは本人が意識的にそうしているというよりも、最初に学んだ表現がそのようなものだったり、まだ正しい使い分けができていなかったりするためでしょう。

同じことは英語を学ぶ私たち日本人にもあてはまります。自分たちもいつの間にか、英語でそのような「場違いな」話し方をしていることに気づかないだけなのかもしれません。英語には日本語のような敬語はありませんが、多種多様な「ていねい表現」というものがあります。本書『英会話ていねい表現使い分けでいくしょなりい』は、自分の置かれた場面や状況に応じた自然な会話表現を学べるユニークな表現集です。その最大の特長は50の場面ごとに10の表現を集め、それぞれのていねいさを5段階にレベル分けしていることです。同じことを伝えるのでも、その言い方次第で好感を持たれたり、逆にひんしゆくを買ったりする可能性があります。仕事でもプライベートでも、英語で話したりメールを書いたりすることの多い方にとって、本書はとても貴重な情報源になってくれることでしょう。

小宮 徹

もくじ

はじめに 3

本書の構成 8

- 1 自己紹介をする *Introducing Oneself* 10
- 2 人を紹介する *Introducing Others* 16
- 3 近況を尋ねる *Asking about Recent Situations* 22
- 4 人の消息を尋ねる *Asking after Someone* 28
- 5 手助けを申し出る *Offering Help* 34
- 6 人に依頼をする *Requesting Help* 40
- 7 人に感謝を伝える *Thanking Someone* 46
- 8 人をほめる *Complimenting* 52
- 9 許可を求める *Asking Permission* 58
- 10 相手の様子を探ねる *Asking How Someone Is Feeling* 64
- 11 うれしい気持ちを表す *Expressing Happiness* 70
- 12 驚きを伝える *Expressing Surprise* 76
- 13 当惑していることを伝える *Expressing Confusion* 82
- 14 同意する *Agreeing* 88
- 15 異議を唱える *Disagreeing* 94
- 16 提案をする *Making a Suggestion* 100
- 17 提案を求める *Asking for a Recommendation* 106
- 18 確認する *Clarifying* 112
- 19 計画を立てる *Making a Plan* 118
- 20 「いいえ」と断る *Saying "No"* 124
- 21 人を誘う *Making an Invitation* 130
- 22 予測する *Predicting* 136
- 23 交渉する *Negotiating* 142
- 24 説得する *Persuading* 148
- 25 理由を説明する・言い訳をする *Giving Reasons/Making Excuses* 154

- 26 アドバイスをする *Giving Advice* 160
- 27 人に意見を求める *Asking for Someone's Opinion* 166
- 28 意見を表明する *Expressing an Opinion* 172
- 29 よい知らせを告げる *Delivering Good News* 178
- 30 悪いニュースを伝える *Delivering Bad News* 184
- 31 長所を認める *Identifying Strengths* 190
- 32 弱点を指摘する *Identifying Weaknesses* 196
- 33 あいまいな返事をする *Making Vague Comments* 202
- 34 電話を転送する・伝言を残してもらう *Transferring Calls and Taking Messages* 208
- 35 電話をかける・伝言を残す *Making Phone Calls and Leaving a Message* 214
- 36 時間の延長を求める *Requesting More Time* 220
- 37 自分の目的や意図を明らかにする *Explaining One's Purpose [Intent]* 226
- 38 お祝いを言う *Congratulating* 232
- 39 人に忠告・注意をする *Issuing a Warning [Caution]* 238
- 40 人を励ます・幸運を祈る *Encouraging and Wishing Luck* 244
- 41 相手に念を押す *Reminding* 250
- 42 自分の立場を主張する *Insisting* 256
- 43 推測する *Guessing* 262
- 44 人が話をしている途中で割り込む *Interrupting* 268
- 45 同情を示す *Expressing Sympathy* 274
- 46 情報を求める *Asking for Information* 280
- 47 苦情を言う *Complaining* 286
- 48 謝罪する *Apologizing* 292
- 49 対立を解消する *Resolving Conflicts* 298
- 50 別れを告げる *Saying Goodbye* 304

索引 312

【装丁】 神田 昇和

本書の構成

本書は、日常会話やビジネス、社交の場など、日々のコミュニケーションで直面する場面を扱った50のユニットで構成されています。各ユニットでは、その場面で頻出する10の表現パターンを取り上げ、それぞれを「とてもフォーマル」「ややフォーマル」「ふつう」「ややインフォーマル」「とてもインフォーマル」という5段階のていねいさのレベルで分類しています。自分の置かれた状況や相手との関係に合わせて、適切な英語表現を使う力を養うことができます。

「とてもフォーマル」や「ややフォーマル」は、とても改まった場面やあまり親しくない人、目上の人に対して話しをするときに最適です。「ふつう」は上記2レベルほど改まった表現ではありませんが、だれに使っても失礼にはあたらないていねいさを備えています。「ややインフォーマル」や「とてもインフォーマル」は、よりリラックスした場で話す場合、社会的地位が近い人や親しい人と話す場合、または友好的な人間関係を構築する際に適しています。

① ていねいさのレベル

各ユニットの最初に、頻出パターンをていねいさのレベルで分類したチャートを掲載しています。それぞれのていねいさの違いが一目わかります。

② 重要表現パターン

各ユニットでは、10パターンのうち、より重要なものを5つ取り上げ、例文やダイアログを使って、使い方や注意点などを詳しく解説しています。

1 自己紹介をする *Introducing Oneself*

① Please allow me to introduce myself. My name is Jack Phillips.
自己紹介をさせていただきます。私の名前はジャック・フィリップスです。 →100-101

② It's a pleasure to make your acquaintance. →109-110
あなたとお近づきになってうれしいです。

How do you do?
はじめまして。

I am Hideki Tanaka. I am the regional sales manager. →109-110
私はヒデキ・タナカです。この地域担当の販売部長です。

I work as a project manager at Burton Securities. Here's my name card.
私はバートン証券リサーチズ社で、プロジェクト・マネージャーとして働いています。名刺をどうぞ。

My name is Catherine, but you can call me Kate. →109-110
私の名前はキャサリンです。でも、タイトと呼んでください。

I work in the banking field.
私は銀行関係の仕事をしています。

Everyone calls me Hiro.
みんな私のことをヒロと呼びます。

Hi, I'm Fred. →109-110
やあ、私はフレッドです。

How's it going? I'm Ben.
やあ、元気？ 僕はベン。

10

③ ていねい度

チャートにある5つのレベルを示しています。

④ 学習する表現パターン

⑤ 例文

表現パターンを使った実用的な例文を紹介しています。

⑥ 解説

使い方や注意点、社会・文化的な背景、言い換え表現などを解説しています。

⑦ ダイアログ

表現パターンを使ったミニ会話です(言い換え表現の場合もあります)。

⑧ Notes

ダイアログの補足情報です。

⑨ 語彙

⑩ 関連表現

そのユニットの場面で使える便利な表現を追加情報として紹介しています。

④ ... will you?
~してくれる?

⑤ ▶ Give me a hand, will you?
手を貸してくれる?
▶ Fold these clothes, will you?
ここにある服をたためてくれる?
▶ Get me some napkins, will you?
少しナプキンを添えてくれる?

⑥ とてどもくだけた場面では、依頼の表現は短く直接的になります。そういうときは話す抑揚も非常に大事で、依頼の響きを相らげて命令口調にならないように、静かな口調で話し、will you で抑揚を上げるとよいでしょう。依頼が命令に近い場合は、will you は下降調で発音されます。

ダイアログ

⑦ A: Tell me the sales figures again, will you?
B: We sold 225 units in June and 378 units in July.
A: 売上高をもう一度教えてください。
B: 6月に225個、7月に378個を売り上げました。

⑧ 〽️ この表現にもう少し改まった感じを加えたい場合は、will you? を won't you? にします(例: Call Mike for me, won't you? 「マイクに連絡してもらえますか」)。

⑨ 〽️ unit [ju:n] 「個、セット」 (-piece)

⑩ 〽️ 〽️ 手助け 手助けに関する表現
▶ give (lend) someone a hand 「(A) に手を貸す」
▶ do someone a favor 「(A) の願いを聞いてあげる」
▶ impose on someone 「(A) に強いる、押しつける」
▶ help someone out 「(A) を手伝う」

人に依頼をする 45

Have you thought about ...?

～を考えてみましたか。

▶ Have you thought about bringing on more staff?

スタッフを増やすことを考えてみましたか。

▶ Have you thought about buying a bike so you can exercise while commuting?

通勤しながら運動ができるように、自転車を買うことを考えてみましたか。

▶ Have you thought about doing a benchmark of similar products?

似たような製品との性能比較テストをすることを考えてみましたか。

この構文で提案をする場合、about のあとにはよく動名詞が続きます。なお、このように提案を疑問文の形にすると、提案された相手に反論の余地を与え、また表現が和らぐので、ていねいで間接的な響きを強く持たせることができます。

ダイアログ

A: Have you thought about checking with a travel agent to see if there are any flight plus hotel package deals?

B: That's a really good idea.

A: 旅行代理店に、ホテルと航空チケットのセット販売がないか確認することを考えてみましたか。

B: それはとてもよい考えですね。

語彙 □bring on ... 「～を増やす」

□commute [kəmju:t] 「通勤する」

□benchmark [bentʃmɑ:k] 「性能比較テスト」 (= benchmark test)

It might be a good idea to ...

~するのもよい考えかもしれません。

▶ **It might be a good idea to change your sleeping habits.**

睡眠の習慣を変えるのもよい考えかもしれません。

▶ **It might be a good idea to shop around before buying a refrigerator.**

冷蔵庫を買う前に、あちこちの店を見て回るのもよい考えかもしれません。

▶ **It might be a good idea to turn your cell phone off before going into the interview.**

面接に臨む前に、携帯電話を切っておくのもよい考えかもしれません。

冒頭の It は後続の to 不定詞を表す形式主語です。この表現を二重否定の It might not be a bad idea to ... (～するのも悪くないでしょう) と言い換えると、よりくだけた直接的なニュアンスが生まれます。

ダイアログ

A: It might be a good idea to take a conversation class to brush up on your French.

B: I'd love to, but I haven't got the time. Plus, my trip to Paris is just three weeks away.

A: フランス語に磨きをかけるために、会話の授業を受けるのもよい考えかもしれません。

B: ぜひそうしたいのですが、時間がないんです。それに、私のパリ行きはわずか3週間後なんです。

語彙 ▶ □shop around 「あちこちの店で商品を見て回る」

□brush up on ... 「～に磨きをかける、～を学び直す」

If I were you, I'd ...

もし私があなただったら～するでしょう。

▶ If I were you, I'd buy an electric car.

もし私があなただったら、電気自動車を買うでしょう。

▶ If I were you, I'd talk to the neighbor and try to work things out.

もし私があなただったら、お隣りさんと話をしてもうまく解決しようとするでしょう。

▶ If I were you, I'd cut back on eating so much frozen food.

もし私があなただったら、冷凍食品を食べすぎないようにするでしょう。

この表現は、仮定法によって話者が相手の立場になって提案をしています。
If it were me, I'd ... (もしそれが私だったら～するでしょう) とすることもできます。

ダイアログ

A: If I were you, I'd wear one of your fancy dresses.

B: I was planning to, but the invitation said to dress casually.

A: もし私があなただったら、あなたのしゃれたドレスのどれかを着るのに。

B: そのつもりだったんだけど、招待状にはカジュアルな服でと書いてあったの。

語彙 ◯ work things out 「物事をうまく解決する」

◯ cut back on ... 「～を控える, 減らす」

◯ frozen food 「冷凍食品」

◯ fancy [fænsi] 「しゃれた, 奇抜な」

◯ casually [kæʒuəlɪ] 「カジュアルに」

I think you should ...

あなたは～すべきだと思います。

▶ I think you should start saving a bit more every month.

あなたは毎月もう少し貯金をし始めるべきだと思います。

▶ I think you should hire a lawyer with at least 10 years of experience.

あなたは少なくとも 10 年の経歴がある弁護士を雇うべきだと思います。

▶ I think you should choose a career that makes you happy.

あなたは自分が幸せになれる仕事を選ぶべきだと思います。

さらに直接的な提案をする場合には、You should ... で始めます。

ダイアログ

A: I think you should pick up some souvenirs for your coworkers.

B: OK. Let's look for something food-related. You can't go wrong with food.

A: あなたは同僚のために何かお土産を買うべきだと思いますけど。

B: いいですよ。何か食べられるものを探しましょう。食べ物は間違いがありませんからね。

Notes 応答文にある《You can't go wrong with + 名詞》は、「～は間違いない」という意味で、よく使われる表現です。前置詞 with の目的語には「成功する」あるいは「うまくいく」と思われる名詞が続きます。

語彙 □ souvenir [suvə'nɪər] 「お土産」

Try ...

~しましょう。

▶ Try driving with both hands on the wheel.

両手をハンドルに置いて運転するようにしましょう。

▶ Try breaking the ice by inviting the new guy to lunch.

新入りをランチに誘って打ち解けさせるようにしましょう。

▶ Try these scissors. They might work better for cutting cloth.

こっちのハサミを使いましょう。そのほうが布を切るのに適していそうです。

ほかの場合と同様に、単語1語がもっともくだけた表現になります。Tryのあとには名詞または動名詞が続きます。

ダイアログ

A: Try telling Steve that his moodiness is starting to affect you.

B: I'm not sure. He's going through a lot, and I don't want to upset him.

A: スティーブに、彼が不機嫌なせいであなたがイライラし始めていると言いましょうよ。

B: さあ、どうでしょうね。彼はいろいろたいへんだったし、動揺させたくありません。

語彙 ▶ □ break the ice 「(人との関係を) 打ち解けさせる」

□ moodiness [mú:dinəs] 「不機嫌さ、気まぐれ」

□ go through a lot 「(仕事や生活の中などで) 困難な目に遭う」

16 関連表現 ▶ 提案に対する返事

▶ That's a really good idea. 「それはとてもよい考えです」

▶ Thanks for the suggestion. 「ご提案ありがとうございます」

▶ I'll think it over. 「検討してみます」

▶ I'm not sure. 「さあ、どうでしょう」

ダブル
ジョー
ナル

▶ **Without being too specific, I'd say things are moving in a positive direction.** → パターン 1

あまり細かいことはさておいて、物事はよい方向に進んでいると思います。

▶ **Generally speaking, it was an interesting presentation.** → パターン 2

概して言えば、それは興味深いプレゼンテーションでした。

ダブル
ジョー
ナル

▶ **We're going to look into the suggestion in the near future.**

私たちは、いずれ近いうちにその提案を検討することになります。

▶ **At this time I haven't got an answer for you.**

今の時点では、あなたに回答を用意していません。

シングル
ジョー
ナル

▶ **I'd say we're more or less happy with the situation.**

私たちはだいたいその状況に満足しています。

▶ **We need more time to reach a consensus.** → パターン 3

私たちは意見が一致するのにもう少し時間が必要です。

ダブル
ジョー
ナル

▶ **I'm sorry I can't be more specific.** → パターン 4

申し訳ありませんが、これ以上具体的には言えません。

▶ **It isn't bad, but it could be better.**

それは悪くありませんが、もの足りません。

ダブル
ジョー
ナル

▶ **The speech was very thoughtful.** → パターン 5

その演説はとても思慮深いものでした。

▶ **I'm not sure right now.**

今はよくわかりません。

Without being too specific, I'd say ...

あまり細かいことはさておいて、～と思います。

▶ Without being too specific, I'd say things are moving in a positive direction.

あまり細かいことはさておいて、物事はよい方向に進んでいると思います。

▶ Without being too specific, I'd say we're on track to have an excellent year.

あまり細かいことはさておいて、私たちはすばらしい年を迎えようとしていると思います。

▶ Without being too specific, I'd say our investors are feeling good about our prospects.

あまり細かいことはさておいて、当社の投資家たちは私たちの見通しに好感を持っていると思います。

この表現は、一般的な意見を述べる際に役立ちます。実際には、話者が細かい情報を持っていなかったり、あまり詳細を明らかにしたくなかったりするのかもしれませんが。

ダイアログ

A: What can you tell me about this year's turnout for the computer show?

B: Without being too specific, I'd say we're happy with the gate receipts.

A: コンピューターショーの今年の入場者数はどうでしたか。

B: あまり細かいことはさておき、私たちは入場料収入には満足しています。

語彙 ▶ □specific [spə'sɪfɪk] 「具体的な」

□on track to do 「～しようとしている」

□prospect [prɒ'spekt] 「見込み、予想」

□turnout [tɜːn'əʊt] 「(イベントなどでの) 入場者数、人出」

□gate receipts 「入場料収入」

Generally speaking, ...

概して言えば,

▶ **Generally speaking, it was an interesting presentation.**

概して言えば, それは興味深いプレゼンテーションでした。

▶ **Generally speaking, the farmers market is a great place to get fresh produce.**

概して言えば, 農産物の直売市は新鮮な野菜を手に入れるのにすばらしい場所です。

▶ **Generally speaking, our franchisees are adapting nicely to the new ordering system.**

概して言えば, 当社のフランチャイズ加盟店は, 新しい発注システムにうまく適応しています。

これは, 詳細に立ち入らずに自分の感想を短くまとめる表現です。
Generally speaking の代わりに In general (概して) を使うこともできます。

ダイアログ

A: Would you recommend the clinic?

B: I would, yes. Generally speaking, their physical therapists are all good.

A: その診療所はおすすめですか。

B: ええ, おすすめです。概して言えば, その理学療法士はみな優秀です。

語彙 □ farmers market 「農産物の直売市」

□ produce [prúud(j)u:s] 「農産物」

□ franchisee [fræn(t)ʃaizí:] 「フランチャイズ加盟店」

□ adapt to ... 「～に適応する, 順応する」

□ physical therapist 「理学療法士」

We need more time to ...

私たちは～するのにもう少し時間が必要です。

▶ We need more time to reach a consensus.

私たちは意見が一致するのにもう少し時間が必要です。

▶ We need more time to make a decision.

私たちは結論を下すのにもう少し時間が必要です。

▶ We need more time to formulate a response.

私たちは正式な回答を出すのにもう少し時間が必要です。

もう少し時間が必要であるとおおまかに述べることで、返答を遅らせることができます。more time は、状況に応じて a few more weeks (あと 2, 3 週間) や at least another month (少なくともあと 1 か月) などと置き換えることができます。

ダイアログ

A: Have you decided yet?

B: Not quite yet. We need more time to talk things over.

A: もう決めましたか。

B: いいえ、まだなんです。私たちはもう少し話し合う時間が必要です。

語彙 □ consensus [kənsənsəs] 「意見の一致, 合意」

□ formulate [fɔːmjəleɪt] 「(系統立てて) ～を述べる, 考案する」

□ talk things over 「(その件について) 議論する」

否定（仮定）表現 + more specific.

これ以上具体的に～できません。

▶ I'm sorry I **can't be more specific.**

申し訳ありませんが、これ以上具体的には言えません。

▶ I apologize for **not being more specific.**

これ以上具体的に言えなくて申し訳ありません。

▶ I wish I could be **more specific.**

できることなら、もっと具体的に言いたいのですが。

この表現は、話者があいまいな話をしたあとで、具体的な情報を提供できないことの謝罪や申し訳ない気持ちを伝えるために使われます。

ダイアログ

A: The land value analysis may take anywhere from three to six weeks. I'm sorry I **can't be more specific.**

B: I understand. I'd rather you take your time and get it right the first time.

A: 地価の査定は、3週間から6週間くらいはかかると思います。あまりはっきりと答えられずに申し訳ありません。

B: わかりました。むしろ時間をかけて最初から正確にさせていただくほうが良いと思います。

Notes get *something* right the first time ということは、正確なレポートや分析を行ったり仕事を適切に処理したりすることで、間違いとやり直しを避けるという意味です。

語彙 □ land value analysis 「地価の査定」

was very thoughtful.

~はとても思慮深いものでした。

▶ **The speech was very thoughtful.**

その演説はとても思慮深いものでした。

▶ **I found the gesture to be very thoughtful.**

その振る舞いはとても思慮深いものでした。

▶ **Allison's proposal was very thoughtful.**

アリソンの提案はとても思慮深いものでした。

この表現では、あたりさわりのない形容詞が述語として使われています。これは政治家や言葉の選び方に慎重な人がよく使う方法です。very thoughtful 以外にも、well thought-out (綿密な) や nicely presented (巧みに提示された)、carefully done (注意深く行われた) などがあります。

ダイアログ

A: How did you like the exhibition of antique hair pins?

B: I thought the inclusion of descriptions in English and Japanese was very thoughtful.

A: 時代物のヘアピンの展示はいかがでしたか。

B: 英語と日本語の説明を含んでいたのは、とても思慮深いと思いました。

語彙 ▶ gesture [dʒéstʃər] 「振る舞い、ジェスチャー、意思表示」 □ antique [æntɪk] 「時代物 (の)、アンティーク (の)」 □ hair pin 「ヘアピン」 □ inclusion [ɪnklúʒən] 「包含」

33 関連表現 あいまいさを表現する語句

- ▶ more or less 「だいたい、多かれ少なかれ」
- ▶ somewhat 「いくらか、ある程度」
- ▶ mostly 「だいたいにおいて、おおかた」
- ▶ unclear 「はっきりわからない、不確かな」

→以下はユニット名, *は関連表現を示しています。

A

A conservative plan would be to ... →計画を立てる	118, 120
A few people have said something about ... →苦情を言う	286
Absolutely. →許可を求める*	62
Actually ... →異議を唱える*	96
Am I the only one who's confused about ...? →当惑していることを伝える	82
An ounce of prevention is worth a pound of cure. →人に忠告・注意をする*	241
Another positive benefit is ... →説得する	148, 151
Any ideas? →提案を求める	106
Are we allowed to ...? →許可を求める	58, 62
Are you doing anything ...? →人を誘う	130
Are you feeling well? →相手の様子を尋ねる	64
Are you free for ...? →人を誘う	130
Are you on board with ...? →人に意見を求める	166
Are you pulling my leg? →驚きを伝える*	81
Are you saying ...? →確認する	112, 116
Are you serious? →異議を唱える	94
... are you trying to reach? →電話を転送する・伝言を残してもらう	208, 213
area [point] of weakness →弱点を指摘する*	201
As far as I can tell, ... →理由を説明する・言い訳をする	154, 157
As much as I regret it, we will be unable to ... →「いいえ」と断る	124, 125
at a loss →当惑していることを伝える*	87
at sixes and sevens →当惑していることを伝える*	87
At the risk of guessing incorrectly, I'd say ... →推測する	262
At the risk of sounding negative, ... →弱点を指摘する	196, 197
... awesome! →人をほめる	52

B

... baffling. →当惑していることを伝える	82
Basically, we're looking to ... →自分の目的や意図を明らかにする	226
Because ..., the timing isn't right for us. →「いいえ」と断る	124, 127
Before we move on to other business, ... →人が話をしている途中で割り込む	268

Best of luck in [with] your future endeavors. →「いいえ」と断る*	129
Best of luck with ... →人を励ます・幸運を祈る	244, 247
Brace yourself. →悪いニュースを伝える*	188
Break a leg! →人を励ます・幸運を祈る*	248
... but ~ →「いいえ」と断る	124
..., but you can call me ~ →自己紹介をする	10, 14
Bye! →別れを告げる*	308
Bye, bye. →別れを告げる*	308
Bye now. →別れを告げる*	308

C

Can I ask you ...? →情報を求める	280, 284
Can I ask you something? →人に意見を求める*	170
Can I give you some advice? →アドバイスをする*	165
Can I help (you) ...? →手助けを申し出る	34, 36
Can I (just) ... here? →人が話をしている途中で割り込む	268, 273
Can I ... on the 29th? →時間の延長を求める	220, 224
Can I please ask you something? →情報を求める*	285
Can I put you on hold for a moment? →電話を転送する・伝言を残してもらう*	213
Can I speak with the manager? →苦情を言う*	290
Can I ... to consider your offer? →交渉する	142, 146
Can you call back in a few minutes? →電話を転送する・伝言を残してもらう*	213
Can you do me a favor? →人に依頼をする	40, 44
Can you ever forgive me? →謝罪する	292
Can you help me understand ...? →当惑していることを伝える	82, 84
Can you please ...? →電話をかける・伝言を残す	214, 216
Can you please repeat ...? →確認する	112, 115
Can you please spell your name for me? →電話を転送する・伝言を残してもらう*	213
Can you recommend ...? →提案を求める	106
... can't be more specific. →あいまいな返事をする	202
can't make heads or tails of ... →当惑していることを伝える*	87
Care to join me for ...? →人を誘う	130, 135
... caused by ~ →理由を説明する・言い訳をする	154

アンドルー・ベネット (Andrew E. Bennett)

米国出身。カリフォルニア大学サンタクルーズ校（歴史学）を卒業後、ハーバード大学に進学（教育学修士）。6か国語に堪能。著書は40冊を超える。でいくしょなりいシリーズ（語研）では、ほかに『英会話ネイティブ表現でいくしょなりい』を執筆。東京都在住。



〔訳者〕

小宮 徹（こみや・とおる）

ニューヨーク州立大学大学院修了（政治学専攻）。ソフトウェア開発会社、外資系のIT企業、数社の出版社勤務を経て、現在はフリーの編集者および翻訳者として活動中。でいくしょなりいシリーズ（語研）では、ほかに『英会話ネイティブ表現でいくしょなりい』を翻訳。

© Andrew E. Bennett, 2013, Printed in Japan

英会話でいねい表現使い分け でいくしょなりい

2013年11月20日 初版第1刷発行

著者 アンドルー・ベネット
制作 ツディブックス株式会社
発行者 田中 稔
発行所 株式会社 語研
〒101-0064
東京都千代田区猿樂町2-7-17
電話 03-3291-3986
ファクス 03-3291-6749
振替口座 00140-9-66728

印刷・製本 シナノ書籍印刷株式会社

ISBN978-4-87615-274-2 C0082

書名 エイカイワテイネイヒョウゲンツカイワケ
ディクシヨナリイ

著者 アンドルー ベネット

著者および発行者の許可なく転載・複製することを禁じます。

定価はカバーに表示してあります。

乱丁本、落丁本はお取り替えいたします。

株式会社 語研 GOKEN

語研ホームページ <http://www.goken-net.co.jp/>

